

薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂に関する専門研究委員会の開催経緯

第1回（令和4年2月7日）

- 以下のとおり、令和3年度大学における医療人養成の在り方に関する調査研究の内容を報告した
 - ・ キャッチフレーズ
 - ・ 薬剤師として求められる基本的な資質・能力
 - ・ 薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂の基本方針
 - ・ 大項目・中項目・小項目のリスト

- 以下の関係団体からヒアリングを行った
 - ・ 日本薬剤師会
 - ・ 日本病院薬剤師会
 - ・ 全国薬害被害者団体連絡協議会

第2回（令和4年3月7日）

- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）素案として以下の大項目に分けて本文を提示した
 - ・ A 薬剤師として求められる基本的な資質・能力
 - ・ B 社会と薬学
 - ・ C 科学的根幹としての基礎薬学
 - ・ D 臨床に繋がる医療薬学
 - ・ E 衛生薬学・公衆衛生薬学
 - ・ F 臨床薬学
 - ・ G 薬学研究

第3回（令和4年5月30日）

- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）素案（5月30日時点）を提示した
 - ◆ 第2回に示された素案からの変更点
 1. 前文の一部「薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂の概要」を追加
 2. 大項目の名称を以下の通りに変更
 - ・ 「C:科学的根幹としての基礎薬学」⇒「C 基礎薬学」
 - ・ 「D:臨床に繋がる医療薬学」⇒「D 医療薬学」

3. 以下の小項目について加筆修正
 - ・ B-1-3 行動規範と法的責任
 - ・ D-3-5 患者情報
 - ・ D-2-22 セルフケア・セルフメディケーション
 - ・ F-1-1 薬物治療の個別最適化
 - ・ F-3-1 地域住民の疾病予防・健康維持・増進の推進、介護・福祉への貢献

第4回（令和4年7月15日）※持ち回り開催

- 薬学教育モデル・コア・カリキュラム（令和4年度改訂版）素案（7月15日時点）を提示した
 - ◆ 第3回に示された素案からの変更点
 1. 前文の一部「薬学教育モデル・コア・カリキュラムの考え方」を追加
 2. 前文「薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂の概要」
 - Ⅲ 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの構成（表示の方法と利用上の留意点等）の修正
 3. 本文中の「＜学習事項＞例示」を「＜学習事項＞」に変更
 4. 略語集を追加